

中村西小学校における児童との意見交換会 令和6年11月21日実施

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
1	教育委員会は、どのような仕事をしていますか？	教育委員会とは、教育長と、ここに並んでいる4人の教育委員の組織のことを言います。 教育委員会は、区役所が行う仕事のうち、教育と子供に関する仕事を専門的に行っています。学校の土地や建物を管理する仕事や体育館のエアコンなど、校舎の設備や施設に関する改修を行っています。また、皆さんの使う教科書をどれがよいか選んだり、先生方など教職員の配置を決めたり研修を行うこと、入学や転学なども教育委員会の仕事です。皆さんが安全に学校へ通えるよう、シルバー人材センターにお願いして通学路で見守りをしてもらったり、また、学校にある皆さんの机、椅子、タブレットパソコンやピアノなどを配置したり、先ほど一緒に食べさせていただいた給食についても教育委員会の仕事です。 このように、教育委員会は練馬区の子供たちがよりよい教育を受けることができるように話し合い、方針を決めたり実現していくためにつくられた組織です。ここにいる5人で練馬区の子供たちのために何ができるかについて話し合いを行っています。 また、教育に関する仕事は種類も量もたくさんあるため、この5人のほかに事務局という事務的な仕事を行う職員が大勢いて、練馬区の子供たちのために様々な仕事をしています。 練馬区では、今から12年前、皆さんが生まれた頃の平成24年に教育委員会の仕事の見直しを行い、小中学生だけでなく、生まれてから18歳ぐらいになるまでの子供全体について、その子供全体に関する仕事をしていくことになりました。このため、保育園や学童クラブなどについても教育委員会の仕事となっています。
2	サイトの規制はどのような条件でできているのですか？	皆さんが使っているタブレット型のパソコンは勉強に使うものなので、勉強に関係ないサイトにはつながらないようにしています。学校は勉強するところだから、皆さん、学校に遊び道具を持ってきませんよね。それと同じで、パソコンは勉強する道具なので、学習に関係しないものは見えないようにしています。 今、皆さんが使っているタブレットパソコンに閲覧制限をかけていることに対して、賛成か、反対か皆さんはどちらですか。 閲覧制限のせいでうまく使えない、あるいは、このサイトは勉強するためにどうしてもつなげてもらいたいということがあったら先生に言ってください。閲覧制限は教育委員会が、業者の方をお願いをしてやってもらっていますので、業者へこのサイトにつながるようにしてくださいと言えば制限を解除してもらえます。お願いをしてからどうしても数日かかってしまいますが、どうしてもすぐ見たいというならば、すぐ見られるようになるそうです。もしそういうようなことがあったら、先生に相談してください。 やはり閲覧制限がかかるというのは、勉強のために仕方がないと思います。私も、次の仕事をする前に、リラックスするために猫の動画見ようなんていうこともあるんですよ。そうすると、猫の動画を見ただけなのに、知らないうちにどんどんほかの動画が見られるようになってしまって、本来の目的が達成できなくなってしまうことが多々あります。皆さんも勉強に使うものなのでそこは我慢してもらいたいと思います。

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
3	英語が苦手なのですが、英語教育方針はどのようなものですか？	英語が好きな人いますか。 練馬区の英語教育の方針としては、教育に関する様々な取組の方向性を定めた練馬区教育振興基本計画というものがあって、その中では英語教育の充実を図って、グローバル社会をたくましく生き抜く資質・能力を持った子供たちを育成しましょう、となっています。 ここでいうグローバル社会とは、世界規模でお互いに影響を与え合う社会ということで、例えば人や物や情報など、交通機関の発達とかインターネットの普及などでネットワーク化が進んで、国境を越えて人や物や情報が行き交う社会です。 私が小さい頃は、交通機関もほとんど発達していなかったり、飛行機に乗るなんていうことはもうめったになかった。インターネットも何もないですから、よその国の情報は全く分からなかった。今、皆さんは違いますよね。 これからの時代を生きる皆さんは、国籍や文化、言葉の違いを越えて、お互いを尊重し合い、共に力を合わせることができる、そういう力が求められています。そして、世界中の人々とコミュニケーションをする上で、世界で広く使われる英語力がますます重要になっていくということなんですね。そのために、皆さんは小学校3年生から英語を学んできたということになります。 具体的な練馬区の取組を紹介したいと思います。例えば英語を母国語としている外国人の方の英語に触れられるように、ALTが皆さんのところに来ていますよね。また、英語の話す力を伸ばすことに特に力を入れて、中学校の1年生では英語を使って2泊3日で宿泊をして過ごすイングリッシュキャンプ、それから、代表者がオーストラリアに行って1週間程度滞在して向こうで生活をするということもあります。 皆さんがこれから中学校に行くと、ますます英語に触れる機会が増えていきます。英語の大好きな人も多くいましたけれども、嫌いな人も、ぜひ英語に触れて、身につけていただければと思います。また、中学校でも頑張ってくださいね。
4	教育委員になるのに資格は要りますか？	これはとても難しい質問ですね。私も教育委員になって1年になりました。どういう資格が必要なのかなというふうに私自身、思いますけども、これは特定の資格とか経歴で選ばれるものではないそうです。 教育長は、練馬区の教育の仕事をよく知っている人の中から、練馬をどのような住みやすい町にするかを決める会議の中で区長から選ばれた教育長です。そして、教育委員は、教育や学術および文化についてよく知っている人の中から、同じく区長がふさわしい人を選びます。このように、区長が教育長や教育委員にふさわしい人を選ぶことになりますので、こうしたらなれますよということはお答えできないですね。 中村西小学校の皆さんがこれから大人になり、社会に出ていく中で教育に関わる仕事を選んだり、または地域や学校での様々な活動に積極的に取り組むことで、教育委員になりたいという人も、なれると思います。これからも、目標に向かって、日々、あらゆる科目の勉強が役に立つと思いますので、どうぞこれからもしっかりと学習に励んでください。

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
5	夏がとても暑いのですがエアコンが2個になることはありませんか？	皆さんも勉強したかもしれませんが、地球の温暖化が進んでいて、地球規模で気温がどんどん上がっています。今はエアコンなしでは夏は生活できないですね。 今、皆さん、使っているエアコンは、平成20年に設置しています。このエアコンは、つけたときは約20年を目途に新しいものに替えましょうという計画を立てていました。ただ、今、言っていたように非常に暑いという声もいただいている。一方、コロナの関係で、窓をよく開けて換気をするというのもある、それもエアコンの効きが悪くなっている原因の一つなのかなと思っています。 ただ、やはりエアコンの性能が落ちてくるということはありますので、20年という更新の時期を前倒しして、来年あたりから3年かけて練馬区全体のエアコンを新しいものに替えられないかという検討をさせていただいています。 その上で、エアコン、2台になることはありませんかという質問ですが、全て新しく替えたときに、全部の教室にエアコンを2台つけてしまうと、学校で使っていると決められている電気の容量を超えてしまって電力不足になってしまいます。なので、例えばなんですけども、一番上の階がとても暑いんだということであれば、一番上の階だけエアコンを2つつけるだとか、そういったことだったらできるかなというのを、今、考えているところです。
6	WiFiの学校もあると聞いたのですがなぜ練馬はドングルですか？	皆さんが、今、使っているタブレットパソコンは、インターネットにつながるときに電話回線を使っています。スマホと同じです。それはすごくいい面があります。パソコンを買って、皆さんが、今、差し込んでいるドングル、あれを差し込めばすぐに使えるようになります。 どうしてそれにしたかというと、コロナが発生しました。それで、急いで皆さんがパソコンを使えるような状況にしなければならず、ドングルを使って電話回線をつなぐという方式で、皆さんにパソコンが行き渡ったわけです。 しかし、Wi-Fiは、学校や各家庭の建物まではケーブルとインターネットがつながっています。実際には光ケーブル、光ファイバーを使っているんですけれども、非常に速いです。建物の中に入ってから、そのまま今度は電氣的なケーブルでパソコンにつながという方式もありますが、今、よく使われているのは、今、話が出たWi-Fiというので、建物の中に入ってから、電波、そこに存在するパソコンにみんなつながるという、そういう方式なんですけど、それは、電話回線を使うのに比べると、ちょっと工事に期間がかかってしまいます。それで、コロナ禍で早く入れなければいけないため、今練馬区は、Wi-Fiになっていません。 現在、Wi-Fiの設備を少しずつ各学校で工事が始まっています。ただし、全部の練馬区の小中学校に行き渡るのが、皆さんが中学2年生になるときなんです。あと1年半ほど待ってもらわないといけませんが、そこで、新しいパソコンとWi-Fiを使うことが始まります。様々な事情があり、今は使いづらい場面もあるかもしれませんが、もう少し我慢をしてください。中学2年生のときには、ピカピカのパソコンとWi-Fiが使えるという状況になります。

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
7	移動教室で行く所はどのようにして決めるのですか？	どの場所に移動教室に行くかというのは、区立小学校の校長先生の代表の人たちが話し合いをして、各校の希望を調査して、前の年と続けて同じ場所にならないように割り振りを行っています。 練馬区の小中学校の人たちは、小学校の5、6年生で移動教室があって、中学校の1年生では、夏休みのイングリッシュキャンプがあります。それから、2年生でスキーの移動教室があって、その全てを少年自然の家で行うということになっています。 中学校2年生のスキー移動教室は、スキー場があるベルデ武石と軽井沢になりますが、他の移動教室やイングリッシュキャンプでは、ベルデ岩井を含めて3つの少年自然の家で行っているということになります。 3日間の行程については、皆さんが安全に参加できるように、各学校の先生をはじめ対策委員の先生方、教育委員会の事務局の人たち、旅行会社の人たちが協力して、時間をかけて計画をつくっていきます。移動教室を通して自然に触れ合う体験をしたり、ふだん見られない施設を見学したりすることで、教科書で学んだことを実際に体験して知識を広げていってほしいと思います。
8	教育委員会の目指している姿は何ですか。	教育委員会では、生まれてから18歳ぐらいになるまでの子供全体に係る仕事を一元化に担っています。大きく分けて、幼稚園、小学校、中学校の学習に係る教育分野と、保育園や学童クラブなどの子育て支援や子供の居場所づくりに係る子育て分野の2つがあります。 教育委員会は、皆さんが安心安全に生活することができ、豊かな心と健やかな体を養い、将来にわたって学び続ける力、そして、夢や目標を持ち困難を乗り越える力を身につけていくことができるように頑張っています。また、保護者や地域の方々と一緒になって子供たちを育てていくこともとても大切なことだと考えています。学校の先生や保護者、地域の方々が皆さんのために、毎日、いろいろな教育を考えながら活動していただくためのサポートをできればと思っています。 地域の皆さんには、出前授業に来ていただいたり、この学校にも安心安全のパトロール、昇降口のところで見守りをくださる地域の方がいらっしゃると思います。 こうした取組がうまくいくように、私たち教育委員会は、施設を造ったり、居場所をつくったりすることで、地域の人や学校と協力しながら、皆様の健やかな成長が実現できるように活動しています。 私たち教育委員会が守るべき練馬区の子供たちもいろんなことを感じていると思いますので、皆さんの声もぜひ聞かせていただきながら、私たちの活動の源とさせていただきたいと思っています。